

松本医院HPを端から端まで読むと
症状が出た理由がわかります。

「リウマチ、アトピーは自分で治す！」

匿名希望 37歳

2017年5月27日

2015年の8月、溶連菌に感染し回復し始めた頃、右足首に異変を感じました。最初は捻挫でもしたのかと思っていましたが、今度は左足首が腫れ、次に右手首、膝と徐々に痛む箇所が増え、これはおかしいと思い、整形外科に行きました。腫れた足を見て先生はおそらくリウマチだろうと言いました。血液検査をした結果、陰性だったので様子を見ることになりましたが、一向に良くなる気配がなく、腫れる箇所は増える一方で微熱が続き身体が重くて辛い日々が続きました。

リウマチ初期の場合は血液検査で陰性になることもあると聞いたので、このまま腫れが続いて本格的にリウマチと診断されれば薬を飲まされるかもしれない。薬を飲み始めると一生続けないといけなくなり、副作用で死んでしまう。それだけは絶対に嫌だ。自分で何とかしなければと思いました。

インターネットでリウマチについて調べ続けたところ、松本医院のホームページに辿り着きました。そこに書いてあることを端から端まで読んだところ、今回このような症状が出たことが全て納得できました。

私は幼少期にアトピーと食物アレルギーがありました。母は薬嫌いステロイドは一切使わず、小学校に上がる頃には綺麗な肌になりました。しかし、その頃から鼻炎がひどくなり、常に鼻水、鼻詰まりで辛かったのを覚えています。耳鼻科にはよく通いました。点鼻薬や飲み薬などはほぼ使いませんでした。診察の時に吸入をしたのもいけなかったのだと今になって思います。薬を飲みたいくないために、副鼻腔の切開手術や、レーザー治療をしましたがその時も一時的ですが、薬を使っていたように思います。

また、子供を帝王切開で2度出産しましたが、1人目の出産の後に傷口がケロイドになり、あまりに痛いので傷口にステロイド注射をしてしまいました。傷口はすっかり綺麗になりましたが、2人目を出産した後、顔や首、お尻などにアトピーを発症し、掻きむしり続ける日々が続きました。その時も我慢しきれずステロイドを使ってしまいました。

今までステロイドを使っていたことが今回このような状況になってしまった原因だったのだと松本医院のホームページを見て納得しました。そして、発症の最後のきっかけはストレスだったと思います。東京から名古屋に転勤し、小さい子供2人の子育てをしながら慣れない環境の中、フルタイムで働くことは本当にしんどいものでした。職業柄、職場はほぼ男性で、周りの理解を得られにくい環境でした。産休育休で仕事のブランクがあり、同じ年代と比べてなかなか仕事がこなせないというストレス、それに追い打ちをかけるように毎日同じ職場の性格の悪い男性にののしられる日々。消えてしまいたいぐらい追い詰められていました。

仕事に慣れて落ち着いた頃、今回の症状を発症したのです。身体中痛くて子供と手をつなぐのも辛く毎日泣いていました。こんなことになったのも会社のストレスのせいだ、必死で仕事をしていたのは何のためだったのか、本当にバカバカしい。早く治して子育てをしなきゃ。そう思い、会社を休職することにしました。「薬以外でやれることは全部やろう、自分で治すんだ」と考え、その頃から松本医院に通い始めました。

煎じ薬は本当に苦く、飲んだ後は必ず下痢をしました。それでも飲み続け、3キロぐらい痩せましたが、2週間続けた頃下痢も落ち着いてきました。薬を飲み、鍼灸院にも通い、自宅ではお灸、食事制限、やれることは全部やりました。2週間程経った頃から、腫れは引いてはいませんが、痛みはましになってきました。1ヵ月その生活を続けたところ、腫れも徐々に引いていき、2ヵ月経つ頃には痛みはほとんどなくなりました。結局3ヵ月休職しましたが、ストレスの少ない部署に移してもらい、無事仕事も続けられるようになりました。

症状がよくなってから2年経ちました。仕事で何時間も歩いた後は少し足首が腫れているかな？と思うことはありましたがそれもだんだん無くなりました。ところが最近足首が少し腫れるようになり、再び松本医院でお世話になることになりました。仕事と育児で疲れ、食事も適当になってしまっていたからだと思います。あの時の辛さを忘れてはいけません。また努力しなければ。自分で治さなきゃと思っています。

前回お世話になった時は本当に精神的にも辛く、将来が不安で仕方ありませんでした。でも今回は違います。絶対に治せるとしています。そう思えるのも先生のおかげです。手記が遅くなり申し訳ありません。またお世話になりますが、よろしくお願い致します。

